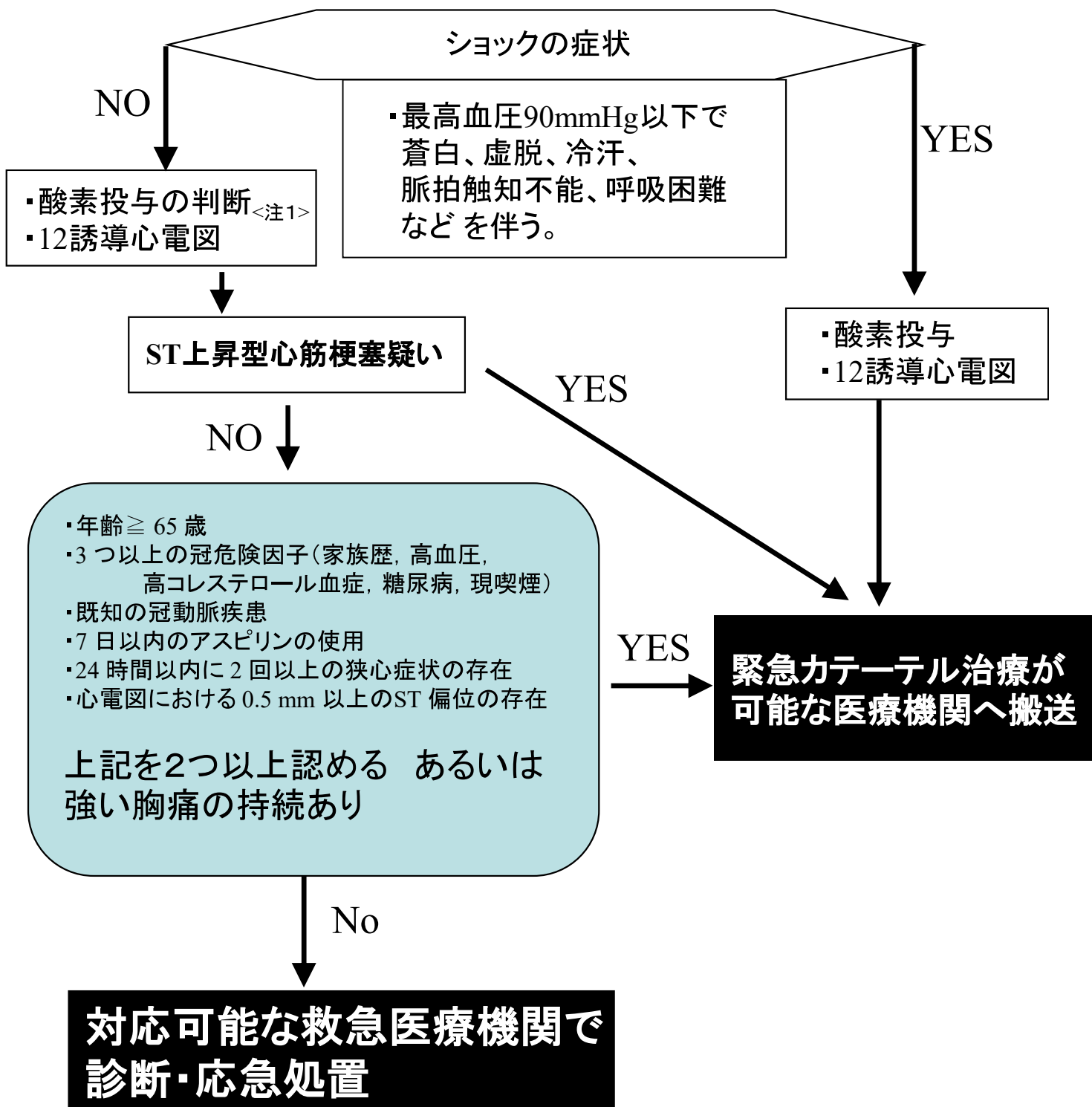


胸痛のプロトコール



<注1> 予防的酸素投与は推奨されておらず、呼吸困難(SpO_2 90%以下)、頻呼吸や起座呼吸、心原性ショックの徴候を認めるときに開始する。 SpO_2 99%以下を目標に酸素流量を調整する。

<注2> 可能なら12誘導心電図伝送を行う